

第七十九回帝國議會
衆議院

米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)(第五號)
本臨時補足ニ關スル法律案(政府提出)(第一三號)
食糧管理法(政府提出)(第三九號)

會議

昭和十七年一月二十七日(火曜日)午前十時
十三分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三善 信房君

理事岩瀬 亮君

理事森 幸太郎君

理事松本治一郎君

安倍 寛君

北 勝太郎君

坂下仙二郎君

土田 莊助君

野溝 勝君

成島 勇君

服部 崎市君

山田 六郎君

吉田 賢一君

同日岡田喜久治君理事辭任ニ付其ノ補闕トシテ古田喜三太君理事ニ當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主計局長 木内 四郎君

農林次官 三浦 一雄君

農林省農政局長 岸 良一君

農林省山林局長 井出 正孝君

農林省食品局長 辻 謹吾君

農林省資材部長 岡本 直人君

農林書記官 笹山茂太郎君

食糧管理局長官 湯河 元威君

樺太廳長官 小河 正儀君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

〇三善委員長 是ヨリ開會致シマス、委員各位ニ御諮リ致シマス、理事ノ岡田喜久治君ガ理事ヲ辭任セラレマシタノデ、理事ノ補闕選舉ヲシタイト思ヒマス、先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名シタイノデアリマスガ、御異議アリマセヌカ

食糧管理法(政府提出)

補足ニ關スル法律案(政府提出)

〇三善委員長 是ヨリ開會致シマス、委員各位ニ御諮リ致シマス、理事ノ岡田喜久治君ガ理事ヲ辭任セラレマシタノデ、理事ノ補闕選舉ヲシタイト思ヒマス、先例ニ依リマシテ委員長ヨリ指名シタイノデアリマスガ、御異議アリマセヌカ

致スコトニ致シマス、古田喜三太君ヲ理事ニ指名致シタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

〇三善委員長 ソレデハ委員長ニ於テ指名致スコトニ致シマス、古田喜三太君ヲ理事ニ指名致シタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

〇三善委員長 ソレデハ古田君ガ理事ニ當選サレマシタ、是ヨリ前會ニ續キ議事ニ入リマス——土田莊助君

〇土田委員 私ハ極ク簡單ニ農林當局ノ所信ヲ承リタイト思ヒマス、昨年度ニ於キマシテノ八百万石ノ増産、又本年度ニ於キマシテノ八百万石ノ増産ト云フ御計畫ニナツテ居リマス、サウシテ基準數量ノ六千百餘万石ヲ更ニ其ノ増産ニ依ツテ七千八百万石トスルト云フ政府ノ御決心ニ對シマシテハ、私共諒トスル次第デアリマスガ、其ノ政府

ノ見込シタ通り、計畫致シマシタ通りソレガ實施ガ出來ルカ、若シ又其ノ増産ガ出來ナイトスレバ、ドウ云フ點ニ缺陷ガアルカ、ソコヲ先ヅ以テ御伺ヒシタイノデアリマス

〇岸政府委員 昨年七千五百万石ノ計畫ヲ立テマシテ實際ニ於テ五千五百万石シカ行カナカツタト云フコトニ付テハ、昨日モ大臣カラ御話ノアツタヤウニ低溫寡照ノ氣候、是ガ大キナ原因ヲナシテ居ツタ、其ノ外ニ水害ニ依ル損害、是等モ一ツノ大キナ原因デアリマス、ソレカラ病蟲害デアリマス、是ハ放ツテ置イタラ大變ナ量ニナツタデセウケレドモ、非常ナ努力ニ依リマシテ之ヲ喰止メテ居リマスルガ、病蟲害ノ損害ト云フモノハ相當ニアリマス、サウ云フヤウナ結果減少ヲ致シテ參ツテ居ルノデアリマス、昨年ノヤウナ氣象ガ今年モ續クト云フコトニナリマスレバ非常ニ心配ナコトデアリマスケレドモ、普通ノ氣象デアラナラバソレ等ノモノハ克服出來テ行クノデ、是等ニ付キマシテ從來ノ増産ノヤリ方以外ニ本年ハ地方ノ狀態、地方ノ計畫ヲ聽キマシテ、果シテ一體ノ位ニナルカト云フコトヲモ參酌シ、之ニ付キマシテ地方カラノ報告ニ依リマスト大體七千五百万石ハ獲レル計畫ヲ持ツテ居リマス、之ニ對シマシテ私共ハ其ノ内容ヲ檢討シテ非常ニ増加スルモノニ付テハ或ル程度補整スル、又非常ニ少クナルモノニ付テモ増スモノハ之ヲ増ス、其ノ

外ニ農地開發ノ仕事ガ促進サレル事業ニ依リ増加スル分ガアリマスカラ、ソレ等ヲ加ヘマシテ大體昨年度ノモノヲ目標ニシテ増産ヲ確保シタイ、斯ウ云フ今日目標ヲ決メテ居ルノデアリマス、是ハ勿論其ノ背後ニ於テ農民ノ非常ナル努力ヲ冀フト云フコトハ當然デアリマスルケレドモ、是等ノ努力其ノ他ガ伴ヒマスレバソレニ近い數量ガ舉ゲ得ラレルト云フコトヲ吾々ガ考ヘテ居ル譯デアリマス

〇土田委員 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、漠然タル政府ノ觀念ノ増産ノ計畫ニ依ツテ本年度ニ於キマシテモ増産ガ出來ル、斯ウ云フ御答辯デアリマスルガ、私共ハモツト具體的ナ内容ニ入ラナケレバ、低溫デアルトカ、或ハ風水害デアルトカ、或ハソレニ依ツテ發生スル病蟲害ニ對スル處置ト云フモノハナシ得ナイト云フコトヲ確信スル者デアリマス、昨年ノ一番大キナ減産ノ理由ハ私共カラ見マスルト、是ハ政府ノヤリ方ニ於テ非常ニ誤リガ多カツタ、詰リ雨ガ非常ニ多イ、溫度ガ低イ、斯ウ云フ際ニハ其ノ肥料ニ於テ相當加減シナケレバナラヌノデアリマス、例ヘバ低溫ナ際ハ窒素肥料ヲ減ジテ磷酸加里ヲ多クスルト云フ風ニ在來ハヤツテ居ツタノデアリマス、然ルニ政府ハ肥料會社ノ都合ヲ考ヘマシテ配合肥料ト云フモノヲ全國的ニ配付サシテ居ルノデアリマス、此ノ配合肥料ニ依リマスルト、氣象ノ

變化ニ依ツテ施肥スルト云フコトハ不可能デアリマスルカラ、サウ云フ天候ヲ征服スルト云フコトハ不可能ニ相成ルノデアリマス、農民ガ幾ラ頑張りマシテモ、政府ガ斯ウ云フ風ニ漠然ト、最モ生産ニ重大ナル所ノ肥料ヲ配合シテサウシテ之ヲ配付スルト云フコトハ、是ハ大キナ減産ノ理由ト相成ルモノデアリマス、此ノ點ニ對シマシテ本年度ハドウ致ス御考ヘデアリマスルカ承リタイト思ヒマス

○岸政府委員 昨年ノ増産ガ豫想通りニ行カナカツタト云フコトニ對シテ政府ノ指導ノヤリ方ガ惡カツタ、斯ウ云フ御説デゴザイマスガ、地方ノ先々ノ點マデ細カナコトヲ吾々一々ヤツテ居ル譯ニハ參ラナイ、是等ニ付テハ過日モ御話申上ゲマシタヤウニ、地方的ニ耕種改善ノ基準、施肥改善ノ基準ト云フモノヲ示シテ、サウシテ地方ノ指導員ヲシテ之ニ當ラシメテ居リマス、只今ノ御話シノヤウニ肥料ノヤリ方ト云フコトニ付キマシテモ天候其ノ他ヲ考ヘテ之ヲヤルヤウニハ指導ヲ致シテ居リマス、併シソレハ又一面ニ於テ農家トシテ天候デモ惡クナルト、ヤハリ一層ノ心配ヲシテ、肥料等ヲ言ハレタ以上ニヤル、或ハ窒素ヲ餘計ヤルト言ツタヤウナコトカラ、間々失敗ヲシテ居ル者モアルト思ヒマス、是ハ澤山アル中ダカラ、否定ハ出來ナイト思ヒマス、併シ是等ニ付テハ、サウ云フ前車ノ覆ヘルヲ見テ順々ニ直シテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマス、本年ニ付テハ、サウ云フ點ハ十分注意シテ行キマス

地方的ニソレノ事情ヲ見テ、配合シテヤツテ居ルヤウデアリマス、デアリマスルカラ、ソレ等ノ成分ニ付テハ、何ヲドノ位ノ程度ヤレバ宜イカト云フコトハ、指導スル者ハ心得テ居ル譯デアリマス、併シソレハ先程申上ゲマシタヤウニ、作物可愛サニ餘計ヤツテ居ル場合ハ度々私ハ聞イデ居リマス、サウ云フ點ニ付テハ、段々是正シテ行カナケレバナラスト思ヒマス、配合肥料ノ爲ニ特ニ去年ノ失敗ヲ招イダト云フコトハナイト思ヒマス、併シ將來トモ一層是ハ注意シテ行カナケレバナラスト思ヒマス

○土田委員 政府ハ單肥デ配給スルト云フ御計畫ハ立ツテナイデアリマス、ソレヲ承リタイノデアリマス、例ヘバ溫度ガ低イ、雨ガ多イト云フ際ハ、燐酸ヲ天候ノ加減ニ依ツテ餘分ニ與ヘナケレバナラヌ、又加里ヲ補給シナケレバナラヌ、窒素、燐、加里ト云フモノヲ全部配合シテ肥料デアリマス

ト、天候ノ如何ニ依ツテ肥料ニ加減ヲ致スコトガ出來ナイノデアリマス、是ハ只今農政局長ハ、地方的ニ色々ナ計畫ヲ立テテ居ルト言ハレマスルガ、昨年ハ山口縣ノ涯カラ青森縣ノ先マデ、此ノ多濕、低溫ノミナラズ、病虫害ニ依ツテ全部稻熱病ニ罹リマシテ、大ナル減産ヲ來シテ居ルノデアリマス、是ハヤハリ政府ガ配合肥料ヲ全面的ニ配給シタ結果ニ外ナラナイノデアリマス、過去ニ於テハ、ソシナコトハナカツタノデアリマス、斯ウ云フ失敗ヲ改メルト云フコトヲ更ニ考ヘズシテ、肥料會社ハ依然配合肥料ニシテ之ヲ配布スルト致シマスルト、丁度ソコニ價格ハ公定ニナツテ居リマスルカラ、物ヲ混ゼテ之ヲヤルト、好イ加減ナ胡麻化

シガ出來ルノデアリマス、其ノ胡麻化シタ肥料ヲ農民ガ使フノデアリマスルカラ、增收ノ上ニ大ナル影響ヲ來スノデアリマス、昨年ノ失敗ハ一ニ政府ガ配合肥料ヲ供給シタ結果ニ外ナラヌノデアリマス、本年ハドウシテモ單肥ニ依ツテ肥料ヲ供給シテ戴キタイ、其ノ方ノ御計畫ハナイト致シマスレバ、是ハ已ムヲ得マセヌガ、ナイト致シマスレバ、天候ノ如何ニ拘ラズ、天候ヲ征服シテ増産スルト云フコトハ不可能デアリマスルカラシテ、他ニ別ナ方法ヲ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、單肥ヲ十七年度ハ供給スルカドウカ、其ノ點ヲハツキリ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

○土田委員 農林當局ハ自給肥料ヲ増産スルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ自給肥料ノ増産ニ對スル資源ヲ何處ニ御求メニナラントスルノデアリマセウカ、増産スルト言ヒマスガ、其ノ増産スル資材ガナケレバドウニモ増産出來ヌノデアリマス、其ノ増産資材ヲ國內ノドノ點ニ求メルカト云フコトヲ承リタイ

ト云フヤウニシテ、其ノ數量ノ増加ニ努メテ居リマス、ソレカラ、加里ノ對策トシテハ、今ノ所木灰ヲ集メルヨリ外ニハ方法ハナイノデアリマスカラ、昨年ノ秋カラ木灰蒐集運動ヲ起シテ居リマス、是ハ中々困難ハアリマスケレドモ、兎ニ角三千万貫ト云フモノヲ目標ニシテ集メルト云フ運動ヲヤツテ居リマス、サウ云フ凡ル資源ヲ土地ニ戻シテ與レルト云フ方法ニ依ツテ、自給肥料ヲ殖ヤシテ行カウト云フ努力ヲシテ居ル譯デアリマス、尙ホ自給肥料ノ資源ヲ殖ヤスト同時ニ、自給肥料ノ質ヲ下ゲテハイカスノデアリマスカラ、例ヘバ厩肥ノ養分ノ流失スルコトヲ防グ爲ニ、畜舎等ノ増築ヲシテ、來年度カラ、豫算サヘ通レバ殖ヤシテ行ク、斯ウ云フ計畫ヲ持ツテ居リマス、色々出來得ルダケノ方法ヲ盡シテ、自給肥料ヲ殖ヤシテ行クト云フコトニ努力シテ居リマス

○土田委員 其ノ自給肥料ノ給源ト、厩舎ノ改良ニ依リマシテ、相當ナ肥料資源ヲ確保致スト云フコトヲ承リマシタガ、サウ致シマスルト、磷酸加里ノ不足分ニ對シテドレダケノ補給ガ出來ル御見込デアリマス、其ノ點ヲ更ニ御伺ヒ致シマス

○岸政府委員 其ノ點ハ今一寸此處ニ數字ハ持ツテ居リマセヌガ、來年ノソレニ依ツテ殖ヤス計畫ニ付テハ直グニ取寄セテ、後デ御説明申上ゲマス

○土田委員 只今、木灰ノ集荷ニ依ツテ加里ノ不足分ヲ補フ、サウシテ其ノ木灰ノ集荷ノ數量ヲ三千万貫ト政府ハ見テ居リマスガ、私共カラ考ヘマス、單ニ製炭ノ副産物ニ依ツテモ、九千万貫ノ木灰ト云フモノハ當然之ヲ集荷セシムルコトガ出來ルモノト考

ヘルノデアリマス、九億萬貫ノ製炭ノ際ニ、其ノ一割ニ該當スル木灰ト云フモノハ製炭ノ作用ニ依ツテ集メ得ルノデアリマスカラ、其ノ點ニ對シマシテ政府ハ何等御考慮ヲ拂ツテ居ラヌノカドウカト云フコトヲ承ツテ置キマス

○岸政府委員 製炭ニ依ル灰ニ付テモ一應考ヘテ居リマス、是ハ三千万貫ヲ集メル中ニ入ツテ居ルカト云フト、當初ノ計畫ニ於テハ大體土地ノ灰ヲ返ス、斯ウ云フ考ヘデ居リマス、其ノ製炭ニ依ル灰ノ如キハ、是ハ地方的ニ相當利用シテ居ル所モアルノデアリマスカラ、ソレヲ促進スル、斯ウ云フ風ナ考ヘデ居リマス、製炭ノ方ノ灰ニ付テ、御話ノヤウニ非常ニ大キナ數量ニナルモノデアリマスカラ、私共モ何トカ利用シタイト云フノデ東北方面ニハ大分話掛ケテ居ルノデアリマスガ、運搬其ノ他ノ關係デ中々簡單ニ行カヌノデ、近場ノモノデモ利用シタラ宜イデヤナイカト云フヤウナコトデ話合ツテ居リマス、之ヲ利用スルコトハヤリタイト思ツテ居リマス

○土田委員 凡ソ肥料ノ成分カラ見マシテ、窒素ガ朝飯デ、磷酸ガ晝飯デ、加里ガ晩飯デア、此ノ三度稻ガ御飯ヲ食ベナイトドウシテモ立派ナ收穫ハ得フレナイ、ソコデ加里ハ現在ニ於テ約五割不足致シテ居ルノデアリマス、磷酸モ其ノ通りデアリマス、サウシテ一番多ク九千万貫モ出ルヤウナ製炭ノ副産物トシテ出來マスル木灰ヲ閑却致シマシテ、ソレヲ地方的ニ勝手ニヤラシテ置クト云フコトニナリマス、洵ニ政府ハ御親切ノナイコトニナリマス、政府ハ重點主義ト言ヒマス、斯ウ云フ本當ニ朝飯、晝飯、晩飯ノ如ク植物ニ必要ナル所ノモノニ對シマシテ、ナゼ

モツト眞劍ニ御計畫ヲナサラスノデアリマセウカ、假ニ山奥デアリマセウトモ、木灰ヲ適當ナ値段デ買フノダト云フコトニナリマスルト、立派ニソコニ保存ガ出來ルノデアリマス、今日重點主義ヲ執ツテ居ル際ニ於キマシテ、殊ニ食糧問題ノ根本デアル肥料ト云フコトニ對シテ大ナル缺陷ガアル、此ノ缺陷ヲ正シナケレバ幾ノ配給機構トカ、保存機構、其ノ他幾多ノモノヲ御計畫ナスツテモ總デガ水泡ニ歸スルノデアリマス、食糧ノ確保ト云フコトニ對シテ何處ニ重點ガアルカ、其ノ重點ニ向ツテナゼニ計畫セヌカ、飽マデモ現在農政局長ノ御話ノ如ク其ノ重點主義ヲ執ツテ進マントスレバ、民間ハ民間トシテ之ヲ自ラノ力デヤルヨリ外ハナイ、農林當局ハ此ノ肥料ノ補給ノ重點主義ニ對シテ更ニ調査ヲ致シマシテ、眞劍ニ此ノ磷酸加里ヲ補給スル御計畫ヲナサル御決心ハナイカドウカソレヲ承リタイ

○岸政府委員 只今御尋ネノ點ノ肥料ヲドウ云フ風ニ確保シテ行カウト云フコトニ付テハ、凡ル機會ニ大臣カラモ御話ノアリマシタヤウニ、農林省ハ最善ノ努力ヲシテ居リマシテ、足りナイ所ハ御注意等ニ依ツテ一層努力スル積リデアリマスカラ御諒承ヲ願ヒマス

○土田委員 都市ノ木灰其ノ他ヲ集メテ三千万貫ノ灰ヲ集荷スレバ宜イ、サウシテ九千万貫ノ方ハ自由ニ放任シテ居ル、山ガ不便道路ガ惡イナラ道路ヲ拵ヘレバ宜イノデ、今日「ドイッ」硫酸加里ガ來ナイ際ニ是ダケノ資源ヲ唯放任シテ置クトハ私共ドウシテモ了解ニ苦シムノデアリマス、此ノ點ハ餘リ追究ハ致シマセヌケレドモ、何トカ是ハ工夫ヲシテ戴カナケレバ困ルノデ

アリマス、尙又厩舎ノ改造ニ依リマシテドレダケノ成分ガ確保サレルカ、即チ厩堆肥ノ成分ガ發散セズニドレダケノ成分ヲ確保シ得ルカ、此ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○岸政府委員 先程申上ゲマシタヤウニ、都市ノ灰ヲ集メルノハ、都市ニアツテ無駄ニナルモノヲ農村ニ返スト云フノデアルカラソレヲ眞先ニヤル、農村自體ノモノハ是モ先程申上ゲタヤウニ相當利用サレテ居リマス、又炭ノ灰デモ之ヲ私共利用スル努力ヲシナイノデハナイ、努力シテ居ルコトハ御諒承願ヒタイト思ヒマス、尙ホ厩肥ノ成分デドレダケ出ルカト云フコトニ付テハ先程ノ御質問ニ併セテ後デ御答ヘ致シマス

○三善委員長 土田君今資材部長ガ才見エニナリマシタカラ、先刻ノアナタノ肥料ノ問題ニ付テ御聽キ願ヒマス

○土田委員 本年度ノ加里ト磷酸ハドレダケ平年ヨリ不足致シテ居ルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○岡本政府委員 加里ト磷酸ノ關係ノ中ノ磷酸ニ付テハ、大體昨年同期ノ半分、五〇%弱ト御承知ヲ願ヘバ宜イト存ジマス、加里ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ從來入ツテ居タヤウナ加里鹽トカ、或ハ硫酸加里、鹽化加里ト云フヤウナモノハ皆無デアリマス、之ニ代ルニ燒成加里、明礬石粉末等ノ大體加里成分ノ相當低イモノデアリマス、ケレドモ、ソレ等ヲ極力配給スルコトニ致シテ居リマシテ、此ノ一月乃至七月分トシテ最近全國ニ配給致シマシタ其ノ數量ハ二萬六千「トン」バカリデ、之ヲ從來ノ輸入加里鹽ニ換算スレバ成分ハ色々ナ關係上二千六百「トン」程度ニシカ當ラス、左様ナ狀況デアルト御承知願ヒタイト思ヒマス

○土田委員 サウ致シマス、ドウシテモ半分位少クナル、ソコデ此ノ加里ト磷酸ノ不足分ヲ國內ノ何カ生産シタモノヨリ求メル、詰リ内地ニアル加里ト磷酸ノ資源ヲ求メルト云フコトハ不可能デアリマスカドウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○岡本府委員 御承知ノヤウニ從來加里ノ非常ニ多イ年ニ於キマシテハ鹽化加里、硫酸加里等合計二十二万「トン」ニ達シタ年ガアルカト思ヒマス、十五肥料年度ニ於キマシテモ、六万「トン」程度ヲ配給シタ譯デアリマスカラ、先程申シマシタ從來ノ輸入加里鹽換算二千數百「トン」程度ヲ以テスレバ餘リニ懸隔ガ甚ダシイ譯デアリマス、其ノ缺陷ヲ補填スル爲ニ諸般ノ施設ヲ講ジ着テ努力ハ致シテ居リマスケレドモ、缺陷ヲ十分ニ補フト云フコトニ付テハ非常ナ困難ガアルト考ヘテ居リマス、目下先程申シマシタ燒成加里、明礬石粉末或ハ苦汁加里鹽更ニ近クハ石英粗面岩粉末等ニ付キマシテモ、既ニ是ガ加工設備ノ完成ヲ急グ所マデ來テ居ルノデアリマスガ、其ノ供給力ハ合計致シマシテモ、從來輸入加里鹽ヲ仰イデ居タ當時ト同様ナ加里肥料ヲ供給スルコトニハ尙ホ隔リガアルコトト存ジマス、併シナガラソレ等ニ付キマシテハ一方堆厩肥ノ増産ニ依リマシテ——堆厩肥ニハ相當ノ加里分ヲ含シテ居リマスカラ、是等ニ依ツテ補完スルコトニ努力シナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

ナケレバナラヌト思フノデアリマス、サウ考ヘテ見マス、堆肥ニ於テハ百貫目ニ對シテ五百匁ノ磷酸分、加里分ガアルノデアリマス、又窒素分モアルノデアリマス、木灰ニ對シテハ百分ノ十ノ加里分ガアル、斯ウ致シマスルコト、内地ニ於テ其ノ不足分ヲ補給スルコト云フコトハ不可能ナコトデナイノデアリマス、不可能ナコトデナイコトヲ何等其ノ方ニ手ヲ伸バサヌト云フコトハ決シテ増産ニ導ク所以デナイノデアリマスカラ、此ノ厩堆肥ヲ下ノ程度ニ政府ガ獎勵シテ増産ガ出來ルカ、又木灰ハ山村ニダケアツテ農村ニナイ、之ヲ利用シテナイ狀況デアリマスカラ、此ノ山村ノモノヲ農村ニ持ツテ來ルト云フ方法、最後ニ於テ其ノ厩堆肥ノ増産ノ所謂給源地帶デアル所ノ牧野ノ問題ヲドウスルカ、今此ノ問題ヲ解決セズシテ、増産々々、農民ニ感謝スルト言ハレルガ、農民ハ感謝ノ言葉ヨリモ農業ノ出來得ルコトヲヤツテ戴ケバ一番有難イノデアリマス、感謝々々ト言ハレマシテモ何等政府ハ其ノ施策ヲ致サズシテ、唯感謝スルノト言ハレル、農民ハ恰モ愚弄サレタヤウナ氣分デ、一寸モ有難クナイノデアリマス、農民ハ一粒ヨリモ二粒穫レル所ノ良イ品種ヲ得ルコトヲ研究シテ居ル際ニ、内地ニ資源ヲ求メ得ル狀態ニアリナガラ之ヲ放任シテ置クト云フコトデハ、幾ラ言葉ノ上デドウサレマシテモ決シテ農民トシテ承服ノ出來ルコトデアリマセヌシ、又國家ニ對シテ農民ガ實際ノ産業報國ノ誠ヲ效シ得ナイノデアリマス、當局ハマダ其ノ點ニ對シテ御調査ガ不十分デアリマスカラ敢テ追究致シマセヌガ、此ノ點ハ眞劍ニアナタ方考ヘテ貫ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、

サウデナイト「ドイツ」ノ如ク、所謂官吏ノ仕事ト云フモノハ全部駄目デ、ヤハリ是ハ民間ト一丸トナツテ進マナケレバナラヌト云フ風ニ國家ノ政策ノ上ニモ變更ヲ來サナケレバナラヌ大キナ問題ト思フノデアリマス、内地ニ給源地帶ガアリナガラソレヲ放任狀態ニシテ置クト云フコトハ、私ハ當局ノ誠意ト云フモノヲ疑フ、誠意ハアルカモ知レヌガ、知ラナイデヤツテ居ルノカ、誠意ガナクテサウ云フ狀態ニアルノカ、是全農民ノ疑ツテ居ル所デアリマスガ、是ハヤリヤウニ依ツテハ完全ニ出來ルト思フノデアリマス、此ノ點ハ十分一ツ御研究ヲ願ツテ置キマス

次ニ昨年、日本ノ土地ノ力ニ付テ、ドレダケノ米ナラバ米、麥サラバ麥ヲ生産スル力ガアルト云フコトヲ承ツタノデアリマスルガ、其ノ際ハ農林大臣並ニ農政局長ヨリ有耶無耶ヲ御答辯ヲ致サレタノデアリマス、先般六石以上ノ生産ヲシタ者ニ賞與ヲ農林大臣官邸ニ於テ富民協會カラ授與サレタノデアリマス、サウ考ヘテ見マシタ時ニ、ヤハリ日本ノ土地ノ力ト云フモノハ六石マデハ穫リ得ルト云フコトニ私共ハ承知シテ宜シイノデアリマセウ、ソレダケノ力ガアルト云フコトヲ政府ハ御認めニナツテ居リマスカ、ドウデスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○岸政府委員 勿論努力次第ハサウ云フコトヲ得ル所モアルト云フコトヲ申上ゲテ宜イト思ヒマスガ、全體平均シテドウダト云フコトニナリマスカラ、是ハ中々簡單ニ御答ヘスル譯ニイカナイ、年々増收ヲ擧ゲテ行クト云フコトニナリマスカラ、各種ノ品種ヲ考ヘテ來ナケレバナラヌシ、過

去ノ實績ト云フコト、ソレ等ノ綜合的ノ結果ヲ考ヘテ來ナケレバナラヌノデアリマス、或ハ過去ノ肥料ノ平均デアルトカ云フヤウナコトヲ狙ツテ決メテ居ル譯デアリマス、私共ハ今年七千万石程度ノモノヲ維持シヨウト云フノデ、兎ニ角平均シテ其ノ位ノ程度マデハ持つテ行ケルダラウト云フコトヲ考ヘテ居ル譯デアリマス

○土田委員 政府ハ日本ノ土地ノ力ハヤリ様ニ依ツテ六石マデモ取り得ルト云フ見透シガ付イタ以上ハ、七千万石ト云フケチ臆イコトヲ考ヘズニ、切メテ六石ノ半分三石マデハ取り得ルト云フ御計畫ノ下ニ將來進ンデハドウカ、其ノ點ヲ承リタイト思ヒマス、所謂精農主義、戰ニ於ケル精兵主義ト此ノ精農主義ガ相俟ツテ初メテ國運ノ隆昌ヲ來タスト思フノデアリマスガ、今回ノ大戰果ニ於キマシテモ日本ハ精兵主義ヲ取ツテ居ル、農林省ニ於テモ精農主義ヲ考ヘ、一方ニ六石取ル人ガアルノダカラ、切メテ其ノ半分ノ三石取ルヤウニ農民ヲ指導獎勵スル決心デ運バナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、ソコマデノ考ヘガ付イテ居ルカ、私共ハ凡ル生産條件ノ缺陷ヲ克服致シマシテ、當然精農ノ半分位マデハ生産サセ、増産ニ導ク指導ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ昨年麥ノ二毛作ニ付テ農政局長ニ伺ヒマシタガ、二毛作ハドウシテモ農民ガ嫌ツテヤラヌト言ハレタ、其ノ口ノ乾カヌ中カラ直グ二毛作ノ獎勵ニ付テ各縣ニ指令ヲシテ居ルノデアリマスガ、其ノ指令ノ結果ドレダケニ二毛作地帯ガ増加出來タカ、其ノ點ハ御調査ガ出來テ居ルカドウカ、伺ヒタイ

○岸政府委員 一昨年ノ二毛作ハ、麥ハ大

麥及び小麥約十二万町歩位殖ヤスコトニ
ナツテ居ツタノデアリマス、其ノ中殖エタ
ノハ八万町歩位デアリマス、一昨年ノ豫定
デハ其ノ位シカ行カナイ、昨秋ノ播付ニ
於テ十三万町歩目標ニ植付ヲヤツテ是ハ
行ツタラウト思ヒマス

○土田委員 最後ニ政府ハ有畜農業ヲ御計
畫ナサル考ヘハナイカ、其ノ點承リタイ
思ヒマス、元來家畜ダケデ農業ヲナスコト云
フコトハ世界ヲ通ジタ問題デアリマシテ、
此ノ點ハ政府ハ非常ニ關却シテ居ルノデア
リマス、大正五年七月マデハ凡ユル畜産家
ガ日本ノ林野ヲ利用シテ居ツタノデアリマ
スガ、入會權ガ停止サレタノデアリマス、
其ノ結果堆肥ノ資源地帯ガ縮小サレ、益、有
畜農業ニ進ミ得ナイヤウナ狀況ヲ迎ツテ、
今日金肥々々ト云ツテ百姓ガ多額ノ金ヲ出
シテモ、土地ニ依ツテハ金利ノ關係上非常
ニ收穫ガ減ジテ來ル、此ノ土地ヲ改良シ増
産セシメルニハ有畜農業ヲヤラナケレバナ
ラス、然ルニ大正五年以來家畜ガ山林ニ入
リ得ル入會權ヲ停止シタ、昭和六年ニ於テ
牧野法ヲ制定サレマシタガ、其ノ牧野法ノ
面積ハ僅カ百五十万町歩シカナイノデアリ
マスルシ、而モ家畜ノ繋畜サレタ地帯ニハ
立派ナ限定地ガナイノデアリマス、殆ド農
家ハ利用シ得ナイ狀態ト相成ツテ居ルノデ
アリマス、斯ウ云フ事態デアリマスカラ、
一方ハ國防上馬産ノ問題モアリ、又其ノ家
畜ニ依ル榮養資源ヲ確保シナケレバナラス
重大ナル時期ニ際會シテ居リマスルカラ、
寧ロ山林局ノ機構ヲ擴大致シマシテ、其ノ
林野ノ利用、更ニ食糧ノ増産ニ協力セシメ
ルト云フコトヲ考ヘテ進ンデ行カナケレバ、
ドウシテモ此ノ有畜農業ノ根幹ガ確立シ得

ナイノデアリマス、牧野ノ限定地ガアリマ
スルガ、全部荒廢ニナツテ居ル箇所ガ多イ
ノデアリマス、ドウシテモ山林ニ對スル立地
計畫ヲ定メマシテ、サウシテ食糧増産ニ協
力セシメル、斯クナリマスカレバ、所謂燐酸
加里ノ供給資源モ確保サレ、又家畜ノ資源
モ確保出來ルノデアリマス、幸ヒニ山林局ハ
非常ニ大キナ機構ヲ持チマシテ全國津々浦
浦ニ至ルマデ其ノ手が届クノデアリマスカ
ラ、先ヅ以テ國有林ニ模範ヲ示シテ民間ヲ
指導シテ戴キタイ、斯ウ云フヤウナコトハ
目下ノ急務デアアルト思フノデアリマス、
此ノ點ニ對シマシテハ當然御考ヘガアルコ
トト思ヒマスガ、更ニ之ヲ調査シテ、日本
ノ農業ハソコニ進メテ行クト云フ御計畫ガ
ナケレバナラヌト思フノデアリマス、殊ニ
日本ノ土地ノ面積カラ致シマスルト、食糧
ニ關係シタ土地ノ利用ト云フモノハ一割五
分ニシカ相成ツテ居ラヌノデアリマス、八
割五分ト云フモノハ遊ンデ居リマス、日本
ノ土地ノ一割五分シカ利用セヌデ、サウシ
テ日本國民ノ食糧ヲ確保スルナント云フコ
トハ大ソレタ考ヘデス、ドウシテモ此ノ八
割五分ノ食糧生産ニ關係ナキ土地ヲ食糧生
産ニ關聯サセルヤウナ計畫ヲ立テナケレバ
ナラヌト思フノデアリマスルガ、此ノ點ハ
大臣ノ御出席ヲ俟ツテ再ビ承リタイト思フ
ノデアリマスガ、農政局長、山林局長モ其
處ニイラツシヤルカラ、此ノ點ニ對シテ御
考慮アツタラドウカト云フコトヲ承リタイ
ト思フノデアリマス

トデ、農畜一體ノ理念ニ基ク改組モ行ハレ
タノデアリマス、其ノ後ノ事情ハ無論飼料
等ノ供給ノ關係モアリマスノデ、モノニ依
ツテハ引込シテモモアリマスカレドモ、
例ヘバ牛ノ如キハ年々増加ヲシテ居ル、サ
ウシテ有畜農業トシテノ機能ヲ十分ニ發揮
シテ居ル、斯ウ云フヤウナ狀態デアリマシ
テ、今後トモ其ノ方針ヲ進ムコトニ於テハ
違ヒアリマセヌ、ソレカラ尙ホ山林ノ下草
等ノ利用ニ付テハ、山林局ノ局長モオイデ
ニナツテ居リマスガ、山林局ト十分連絡シ
テ成ベク開放シテ貰ツテ居ル、斯ウ云フ實
情デアリマス

○井出政府委員 食糧増産ノ爲ニ國土ヲ非
常ナ大キナ面積ヲ占メテ居リマス林野ヲ此
ノ方面ニ役立タセルヤウニシテ參ル必要ガ
アル、殊ニ之ヲ有畜農業ノ給源ニ積極的ニ
開放シナケレバナラナイト云フ御意見ハ私
モ全然同感デアリマス、公有林野方面ニ付
テノ入會關係、其ノ他ヲ十分整理ハ秩序ヲ
付ケマシテ利用サセルコトモ斯様ナ新シイ
時代ノ要求ニ應ジテ考ヘテ行カナケレバナ
ラス問題デアアルト思ツテ居リマス、又國有林
野ニ付キマシテハ、從來モ相當積極的ニ此
ノ方面ニ付テハ或ハ飼料、或ハ堆肥ノ給源
トシテ之ヲ開放ヲ致シテ居ル次第デアリマ
スルガ、更ニ斯様ナ時局ノ要求ニ應ジマシ
テ、一段ト積極的ニ此ノ方面ニ役立テテ參
ル、ソレガ同時ニ國有林ノ本來ノ森林資源
ノ利用培養ト云フコトト兩々相俟ツテ其ノ
效果ガ舉ルヤウナ施設ヲ十分考究シテ參リ
タイ

○土田委員 私ノ質問ハ之ヲ以テ打切りマ
スガ、大臣ノ出席ヲ待ツテ……

○三善委員長 大臣ノ出席ガアリマシタ際

之ヲ許スコトニ致シマス

○森田(重)委員 今土田君カラ配合肥料ノ
問題ノ質疑ガアツタノデスガ、是非非常ニ
大キナ問題デ、殊ニ東北全般ニ關係シタ問
題デアツテモツト追究サレラウト思
ツテ居ツタノデスガ、私ノ質問ハ是デ打切
リマスト止メラレマシタノデ、私ハ之ニ關
聯シテ御伺ヒシタイト思ヒマス、サウデナ
ケレバ本人ニモウ少シ追究シテ貰ヒタイト
思ヒマス

○三善委員長 成ベク關聯ハ止メテ貰ヒタ
イト思ヒマスカラ、特ニ委員長カラ聽クコ
トニ致シマス

○山川委員 只今ノ肥料ノ問題ニ付テ關聯
シテ……

○三善委員長 關聯ハ成ベク遠慮シテ戴キ
タイト思ヒマスカラ、今ノ肥料ノ問題ニ付
テハ土田君ノ質問ニ對シテマダ資料部長ガ
オイデナラナカツタノデアリマスカラ、
ソレニ對スル御答辯ガマダアリマセヌデシ
タカラ、私カラ特ニ資料部長ニ御聽キスル
コトニ致シマス

○森田(重)委員 承知致シマシタ、其ノ點
詳細ニ一ツ御聽キ願ヒマス

○三善委員長 山川君ドウゾ其ノ點デ……

○山川委員 關聯シタコトハイカスト云ツ
テ唯形式ダケデ進ンデモ仕方ナイト思ヒマ
スガ、御許シガナケレバ已ムヲ得マセヌ

○三善委員長 先程資料部長ガオイデニナ
ラナカツタ時分ニ土田委員カラ單肥配給ノ
コトニ付テ質問ガアツタノデアリマス、然
ルニ今土田君カラ質問ヲ打切りニナリマシ
タカラ、委員長カラ特ニ其ノ點ヲ伺ツテ置
キタイト思ヒマス、單肥ノ配給ハ殆ド農村
全般ノ希望ダト思ヒマス、其ノ單肥配給ヲ

ナゼ希望スルカト申シマスルト、ヤハリ適地適合ノ肥料ヲ配合シナケレバナラス、ソレニ對シマシテ唯配合肥料ノミヲ以テシテハ地方ノ要望ニ應ズルコトガ出來ナイ、地方ハ地方トシテ單肥ヲ配給シテ貰ツテ其ノ單肥ノ、地方ノ要求ニ應ズル配合ニ依ツテ適地適合ノ施肥ガ出來ルト云フノガ地方ノ要望ダト思ヒマス、サウ云フ意味ノ下ニ單肥配給ヲ今少シ多ク配給シテ戴ク譯ニハイカスカ、又地方ノ要求ガアツタ場合ニハ單肥ノミヲ配給スルト云フコトニ御改メニナツテハ如何カ、斯ウ云フヤウナ意味ノ質問ガアツタノデアリマス、之ニ對シテ資材部長ノ御答辯ヲ願フテ置キマス

○岡本政府委員 所謂施肥ノ合理化ノ爲ニ適地適合ノ施肥ヲシナケレバナラスト云フコトハ勿論デアリマスガ、配合肥料ハ其ノ趣旨ニ副フ意味ヲ持ツテ居ルコトモ申上グルマデモアリマセヌガ、種類ガ少イカラ其ノ趣旨ニ副ヒ兼ネルト云フ、施肥ヲスル側ノ方ノ意見カト思フノデアリマスガ、大體今配合肥料ノ種類ガ百六十幾ツアル、相當多種ニ互ツテ居リマス、今度ハ逆ニ兎も角單肥ヲ吳レサヘスレバ自分ノ好キナヤウニスルカタト云フコトニナルデアリマセウガ、是ハ程度問題デアリマシテ、所謂適期配給ト云フ點ガ可ナリ眞剣ナ問題デゴザイマスノデ、ドウシテモ施肥期ニ間ニ合ハセネバナリマセヌ、ソレガ爲ニハ限ラレタル工場カラ農村マデ到達致シマシタ場合ニ、其ノ工場カラノミ出スコトニ致シマス、今ヤツテ居ルヤウナ工場カラ出ルノモアレバ、工場カラ配合工場ニ行ツテ、ソコデ製品ニナツテ出ルノモアルト云フ場合ニ比シマス、自然輸送ノ徑路ガ非常ニ單純化シテ來

マス爲ニ、貨車輸送ノ關係上中々圓滑ニ行カナイノデアリマス、事實困ルノデアリマスカラ、相當部分ハ配合デモ出シ、相當部分ハ單肥デモ出ス、サウシテ色シナ地點カラソコノ輸送設備ノ關係、貨車線關係ヲ併セテ適期ニ配給スルヤウニシナケレバナラスト云フコトヲ考ヘテヤツテ居ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスノデ、大體全國均ラシテ見タ場合ニ半分々々——單肥ガ半分程度、是ハ府縣ニ依ツテ違ヒマスガ、全國的ニ見マスレバ略、半分々々ニ現在ナツテ居ル、之ヲサウ著シク變化ヲ加ヘテ、大部分ガ單肥デアリヤウニスルト云フコトニ付テハ適期配給ト云フ點カラ、私共非常ニ懸念ヲ持チマス、サウ云フ事情ニナツテ居リマスノデ、適地適應ノ配合ヲ要スルト云フ點ニ付テハソレハモウ全然同感デアリマス

○三善委員長 重ネテ私カラ尙ホ御聽キ致シテ置キマス、只今ノ御答辯デハ満足セヌデハナイカト思ヒマス、ソレハ今少シ此ノ農村ノ聲ヲ御聽キニナラストイカスト思ヒマス、農村ハ殆ド全部單肥配給ヲ要望シテ居ルト言ウテモ敢テ過言デハナイデハナカラウカト思ヒマス、ソレハヤハリ農村ガ適期ニ而モ適應ノ肥料ヲ施シタイト云フ此ノ信念ニ外ナラナイト思ヒマス、然ルニ只今資材部長ノ御答辯ニ依リマス、種類ガ少イカラ其ノ趣旨ニ副ハヌデハナイカト仰シヤルノデアリマスガ、ソレハサウ云フ譯デアリマセヌ、種類ハモツト少クトモ宜シウゴザイマス、地方デハ其ノ配合肥料ガ果シテドレダケヤツタラ施肥ノ目的ヲ達スルダラウカト云フコトニ付テモ、肥料ノ種類ガ餘リ多イノデ、殆ド地方民トシテハ分リマセヌ、サウ云フヤウナ狀態デアリマスカラ、

是ハ増産カラ云ツテモ非常ニ支障ヲ來スデハナカラウカ、或ハ配合肥料ノ實質ヲ十分辨ヘナイ爲ニ、多クヤツタ爲ニ却テ稻熱病其ノ他ヲ惹起ス場合モアルノデアリマス、是等ヲ綜合シテ考ヘマスルト、ヤハリ地方ノ要望スル所ノ單肥配給ト云フコトハ無理カラヌ要求デハナカラウカ、斯様ニ考ヘラルル點ガアリマス、只今御答辯ノ中ニアリマシタ適期配給ヲナス爲ニ輸送ノ關係モアルカラト、斯ウ言ハレマシタノデアリマスケレドモ、輸送ハ配合ニシマシテモ、單肥ニ致シマシテモ、是ハ同様デナカラシケレバナラスト思ヒマス、豫メ全國ノ地方的ニ單肥ヲ要求スルモノガアツタナラバ、其ノ單肥ヲ要求スル所ノ地區々々ニ應ジテ豫メ單肥ヲ用意シテ置カルナラバ輸送關係ニハ何等支障ハナイデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマス、唯輸送ト適期配給ノ關係ガアルカラ、單肥ト配合肥料トヲ從來ノ半々ト云フノガ適當ダト云フ御考ヘハ少シ當ラヌデハナカラウカト思ヒマス、此ノ點ハ特ニ委員長カラ申上ゲテ置キマシテ、御答辯ガアレバ御答辯ヲ承ツテ置キマスガ、御答辯ガナケレバ全國ノ農村ノ要求ハ單肥配給ダト云フコトヲ能ク御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岡本政府委員 輸送ノ關係ト申シマシタノハ少シ言葉ガ足りマセヌデシタカラ補充致シマスガ、詰リ單肥ヲ製造スル工場カラ配合工場ヘ運ビマスノ、船等ニ依リマシテバラ積ミデ送ル譯デアリマス、ソコハ割合ニ簡單デアアル、ソレカラ製品ガ出來テカラ吹ニ詰メテ、非常ニ着地ガ種々難多ニ互リマスガ、ソコカラ出ス、サウシテ製造工場カラ出ルノト配合ノ工場カラ出ルノトデ、其ノ發送地點ガ殖エマスカラ、貨車ヲ一箇所ニ多數ヲ集中セヌデ濟ム爲ニ實際貨車線ガ便利ニナツテ居ル、又引込線ノ能力ノ關係モアリマシテ、一日何度モ出スト云フコトガ實際アルノデアリマシテ、サウ云フ關係カラ全部ヲ單肥ト云フノハ實際困ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマスガ、サウナルト、今度ハ一方單肥デサヘ吳レレバ適地適應ノ施肥ガ出來ルノデアアルカラト云フコトニナリマセウカラ、私ハサウナレバ今度ハ適地適應ノ趣旨ニ依ツテ出來タ所ノ配合肥料ガアレバ宜イコトニナルノデアラウケレドモ、其ノ肥料ガ少ナイノデアアラウカト云フコトヲ想像シテ申上ゲタノデアリマスガ、地方ノ實情ニ副ハヌト云フコトニナレバ是ハ多少考慮セネバナラスカモ知レマセヌ、農林省デ決定シテ居リマスル種類ハ九十種類、アトハ道府縣ガ其ノ道府縣ノ土壤、作物ノ種類ニ依リ道府縣自ラノ希望ニ依ツテ七十數種類ヲ指定シテ居リマス、ソレヲ合計シテ百六十數種類アルト云フコトヲ私ハ申上ゲタノデアリマシテ、中央デ唯一律ニ數種類ノ配合ヲ決メテ、ソレ以外ニ及ボセナイト云フ趣旨デハナイノデアリマシテ、ソコニハ彈力ヲ持ツ意味ニ於テ道府縣ノ希望スル七十數種類ノ配合肥料ヲモ加ヘテ居リ、全體デヤツテ居ルト云フ點ヲ附加ヘテ御答ヘ致シタイト思ヒマス

○三浦政府委員 資材部長カラ御答ヘ致シマシタカラ私カラ多ク附加ヘル要ハナイヤウニ思フノデアリマスケレドモ、特ニ本問題ハ重要デアリマスカラ、私カラ一言申上ゲマス、此ノ單肥ヲ要求スルト云フ農民ノ絶大ナル聲ガアリマスコトハ、是ハ私モ隨所デ聽イテ居リマス其ノ要點ハ、結局農

業經營ニ當リマシテハ、農民ハ自分ノ工夫ヲ凝ラシ、最モ良イ耕作法ヲ執リタイト云フ本能的ナ問題ダラウト思ヒマス、如何様ノ肥料ヲドウ云フ風ニ配合シテ施用シテ良イ收穫ヲ擧ゲルカト云フコトハ尤モナ點ダラウト考ヘマス、唯併シ現在配合肥料ヲヤツテ居リマスノモ、相當ニ是ハ理由ガアル譯デアリマス、ト申シマスノハ、從前ト異リマシテ化學肥料等ヲ使ヒマスシ、更ニ有機、無機ヲ合ハセテ配合シテ使フト云フノガ今日ノ肥料ノ狀況ダラウト思ヒマス、併シ其ノ前提トシマシテ、配合肥料ヲ造リマスノハ試驗場デアルトカ、或ハ試驗地デアルトカ、サウ云フヤウナモノヲ動員シテ、逐次土地ノ地質、農業經營ノ形態ト云フヤウナモノヲ睨ンデ技術的ニ考察ヲ運ラシ、其ノ結果大體ノ目途ヲ付ケテ發達シタモノデアルトハ御承知ノ通りダラウト思フノデアリマス、唯併シ先程申上ゲマシタヤウニ農民ノ本能ガ其ノ土地ニ適シタトセラレテ居リマス配合肥料モ満足シナイト云フ點ガ心理的ニアラウカト思フノデアリマス、先般モ農村ニ行キマシテ其ノ點ヲ聽イタノデアリマスガ、ソレハ尤モダラウト思フノデアリマス、唯配合肥料ガ長イ間ノ經驗カラ造ラレテ居リマス、危險ハナイ譯デアリマススケレドモ、ソレダケデ満足シテ宜イモノヲ、更ニ自分ガ考案シテ單肥ヲ加ヘルトカ何トカシテ、又施肥條件ヲ缺イテ居ツテ、其ノ缺陷ヲ暴露シテ居ルト云フ事實モアル譯デアリマス、是ハ實情ニ即シテ見マシテモ言ヒ得ルト思フノデアリマス、ソコデ配合肥料ノ將來ハ、是ハ何時デモ論議サレルコトデアリマスガ、土壤成分ヲ具サニ見ル、同時ニ如何様ノ肥料ガ其ノ土地ニ適ス

ルカト云フ科學的ノ結論ヲ見出スコトガ一番大事ダラウト思フノデアリマス、デアリマスカラ、其ノ方向デハ一層整備シナケレバナラヌト思ヒマス、隨テ現在農林省ダケデ指定シテ居リマス九十、更ニ地方デ指定シテ居リマス、モ七十等一層更ニ整備サレタモノニサレナケレバナラヌデアリマス、現在半分程度ノ配合肥料ノアリマスノハ、只今私ガ申上ゲタ理由ニモ立脚スルノデアリマスガ、同時ニ今資材部長ガ申上ゲタヤウニ、戰時資材ノ輸送ノ點、各工場ノ化學肥料ヲ動員スル關係カラ言ヒマシテ、如何ニ努力シマシテモ、或ル程度ノ制約ヲ受ケル譯デアリマスカラ、其ノ點ハ御諒承願ヒタイト思ヒマス、要スルニ單肥ニ依ツテ満足ヲサレル點ガ少イト云フコトモ聞イテ居リマスカラ、是等ハ篤ト尙ホ研究シマシテ、農民ノ聲ハ十分農民ノ聲トシテ善處致シタイト考ヘテ居リマス

○野澤委員 議事進行ニ付テ實ハマダアト相當質問ガ殘ツテ居ルト思フノデアリマスガ、是ハ重大ナ問題ダラウト云ツテドンク質疑ヲ許シテ居ルト云フコトニナルト、吾等ハマダヨリ以上重大ナ質疑ガアルノデシテ、サウ云フ點ニ付テ甚ダ迷惑デス、唯此ノ問題ハ重大ナ問題デアアルニ違ヒアリマセヌ、要スルニ要點ハ配合肥料ガ効力ナイト云フコトデス、インチキナヤウナ配合肥料ヲ寄越サレタノデハ敵ハヌカラ、單肥デ寄越シテ貰ヘバ、地方ハ其ノ土壤ニ合フヤウニ按配シテ施肥スルト云フ要求ガ地方ノ本當ノ聲デアアル、要スルニ良イ配合肥料ナラ宜イケレドモ、インチキナ配合肥料デヤ敵ハヌト云フコトガ其ノ要求ノ内容デアアル、單肥々々ト云ツテモ、窒素ダケ寄越サレテ

モイカヌ、サウスルト此ノ次ハ磷酸加里ガ必要ダ、或ハ過磷酸ガ必要ダト云フコトデ、アノ單肥ヲ寄越セ、此ノ單肥ヲ寄越セト云フコトニナルト、終ヒニハ單肥ガ複合式ニナツテシマフコトニナル、要點ハ結局肥効成分ガ完全窒素又磷酸加里ガ本當ニ方程式通りニアナタ達ノ指導方針通りニ肥効成分ガ含マレテ居ツテ、本當ニ效ク所ノ配合肥料ダツタラ文句ハナイ、要點ハソコニアリマスカラ、十分其ノ點ヲ御留意願ヒタイト思ヒマス、サウシテ議事進行ヲ願ヒマス

○三浦(一)政府委員 今野澤委員カラ御話ノアリマシタインチキノ肥料、是ハ甚ダ不適正デナケレバナラヌト云フコトハ、農林省ノ固イ方針トシテ堅持シテ居リマス、苟モインチキノ配合肥料ヲ認メルト云フヤウナコトハ事實アリ得ナイコトデアリマスカラ、吾等トシマシテモ先程申上ゲタ方針ヲ持ツテ居リマスカラ、善處ハ致シマスケレドモ、其ノ點ニ付テハ誤解ノナイヤウニ御願ヒ致シマス

○三善委員長 松浦周太郎君

○松浦(周)委員 本委員會ハ三ツノ案ガ上程サレテ居リマスガ、只今質問致シマスルモノハ大體ニ於テ食糧管理法ニ對スル問題ヲ御尋ネ致シタイト思ヒマス

先ツ最初ニ御尋ネ致シタイコトハ、言フマデモナク法ハ、法律ノ實體ヨリモ其ノ運用ガ大切デアリマス、運用スル人ト、運用ノ如何ニ懸ツテ居ルノデアリマス、此ノ管理法全體ヲ通ジテ見マス、大體ニ十四箇條ニ對シテ勅令ヲ出スコトニナツテ居リマス、「勅令ノ定ムル所ニ依リ」云々ト云フコトニナツテ居リマス、今朝此ノ勅令事項ノ印刷物ガ配付サレマシタガ、今後此ノ委員會ニ於テ之ヲ色々審議檢討サレマシテ、或ハ修正、訂正セラレル所モアルコトデアラウト存ジマスルガ、此ノ委員會ニ於テ勅令事項ガ承認サレタナラバ、政府ハ本委員會ガ閉デナイ前ニ於テ、法制局ト相談シテ、此ノ内容ヲ變更シナイト云フ交渉ガ出來マシタナラバ、速記録ノ中ニ此ノ勅令案全文ヲ載録シテ載キタイト思ヒマス、ソレニ對スル委員長ノ取計ヲヒテ願ヒマスト共ニ、政府ハ之ヲ出スマデニ法制局ト御相談ニナツタカドウカ、今後私ノ要求ヲ容レラレルカドウカト云フ點ニ付キマシテ一點御尋ネ致シテ置キマス

○三浦(一)政府委員 是ハ松浦委員ニ今更申上ゲルマデモアリマセヌ、勅令等ノ要綱ハ其ノ法律制定ノ際ニハ御示シシデアリマス、但シ所謂要綱デゴザイマスカラ、一字一句此ノ儘ト云フ譯ニハイカヌ、隨テ此ノ骨子ヲ十分御諒承願ヘバ、今ノ問題ハ諒解セラレルコトト思ヒマス、吾等トシマシテモ此ノ要領ヲ以テ今後ノ勅令制定ノ段取ニ進シデ參ル、斯ウ考ヘテ居リマス

○松浦(周)委員 次官ノ御説明御尤モデゴザイマス、成程サウシナケレバナリマセヌ、併シ往々ニシテ議會ニ於テ斯様ナ意味ノ勅令ヲ出スト云ウテ置キナガラ、後ニ實行ニ當ツテハ其ノモノヲ削除シタ例ガナイデハアリマセヌ、私ハ茲ニ敢テ其ノ内容ヲ申上ゲマセヌ、併シ斯様ナコトノナイヤウニ議會ニ於テ示シタ骨子ノ間違ハザルヤウ、字句其ノ他ニ於テ多少ノ訂正ガアリマシテモ、茲ニ御答辯ニナツタ事柄及ビ茲ニ御示シニナツタ勅令事項其ノモノヲ間違ヒナイヤウニ舉ゲテ戴カナケレバ、吾等ハ國民ヲ代表

シテ茲ニ審議スルト云フ意味ヲ成サナイコトニナリマスガ、其ノ點更ニ御伺ヒ致シテ置キマス

○三浦(一)政府委員 農林省トシマシテハ御示シシタ案ヲ以テ取進メルト云フ信念ニ付テハ變リゴザイマセヌ、ソレカラ此ノ勅令ノ内特ニ重要ナル事項ハ、先般管理局長カラモ説明申上ガマシタ通り、食糧管理委員會ト云フ勅令ニ依ル委員會ニモ示シマスカラ松浦委員ノ御心配ニナル點ハ、決シテサウ云フ御心配ハナカラウト思ヒマス、同時ニ又吾々トシマシテモ特ニ御意見ハ尊重シマシテ運用スル積リデ居リマスカラ、御諒承ヲ願ヒマス

○松浦(周)委員 第二點ハ、第二十五條ノ地方食糧營團ノ問題ニ對シテデアリマスガ、是ハ各縣毎ニ此ノ營團ガ出來ルノデゴザイマセウカ、サウシテ外地、内地ノ差別ガアリマセウカ、此ノ點デアリマス、之ニ付キマシテ少シバカリ質問ノ理由ヲ述ベテ見タイト思ヒマスガ、幸ヒ樺太長官モ御見エノコトデゴザイマスカラ、此ノ二十五條中ニアリマス樺太ニ於ケル食糧ノ機構ニ付キマシテモ一點御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ斯ウ云フコトガ私ノ一ツノ心配ニナルノデアリマス、米麥ノ問題外デアリマシテ、或ハ此ノ法律ノ問題外ニナルカモ知レマセスケレドモ、樺太ニ於ケル野菜果實ト云フモノガ一般ノ公定相場ト全然違ツテ居リマス爲ニ、私ノ住ミマス旭川地方ニ於テ、胡瓜茄子其ノ他青果ガ多數產セラレテハ殆ドソレヲ食スルコトガ出來ナイ、悉クガ樺太ニ流レテ行クト云フコトハ、樺太ニ於ケル所ノ公定相場ガ全然違ツテ居ルカ

ラデアル、同時ニ内地ノ青果ガ樺太ニ行ケバアルガ、稚内ニ行ケバ全然其ノ影モ見ルコトハ出來ナイ、過日私ガ稚内ニ參リマシタ時ニ、内地ノ青果ガ樺太ヲ經テ稚内ニ流レデ入ツテ來ルト云フコトヲ見受ケタノデアリマス、サウ云フ非常ニ不統制ナコトデハ、此ノ終局ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイト存ズルノデアリマス、此ノ點如何様ニ今後各地方ノ營團及ビ外地ニ於ケル狀況ニ對處サレル御考ヘデアルカドウカ、同時ニ樺太ニ於ケルマシテハ、昨年樺太開發會社ヲ御拵ヘニナリマシテ、サウシテ機械化農業デナケレバナラスト云フコトデ、此ノ資材物資ノ不足ノ中ニアリナガラアノ案ヲ實行セラレマシタガ、其ノ後ニ於ケル開發會社ノ食糧増産ニ對スル成績如何、其ノ生産物ノ内容ハドウデアルカ、將來樺太ガ食糧ノ自給自足ヲヤル上ニ於テ確信アリヤ否ヤ、此ノ點ニ付キマシテ御尋ネ致シマス

○小河政府委員 只今ノ松浦委員ノ御尋ネハ、本法第二十五條ノ關係ニ於ケルマシテ、地方營團ノ中デ、外地ニ設立セラレベキ機構ト内地ノ中央營團トノ關係並ニ内地ノ各地方營團トノ關係ニ付テノ御尋ネダト拜承致シタノデゴザイマスガ、樺太ニ於ケル地方食糧營團ハ大體内地ノ地方食糧營團ニ準ジテ設立セラレル豫定デアリマス、機構其ノ外大體同ジデゴザイマスガ、唯樺太ニ於ケルマシテハ、其ノ土地ガ非常ニ邊鄙デゴザイマスシ、交通ガ不便デゴザイマスノデ、運輸ノ關係其ノ外ノ點ヲ考慮致シマシテ、有事ノ際ニ備ヘル爲ニ或ル一定數量ノ食糧ヲ貯藏ヲセシムル、是ハ内地デモサウデアリマスガ、内地デハ中央食糧營團ノ方デ貯藏ヲサレルノデアリマス、樺太ニ於テ

ハ、樺太ノ地方食糧營團ニ於テ是ガ貯藏ニ當ル、而モ氣候ノ關係、運輸ノ關係上秋季ニ於テ越年ノ食糧ヲ貯藏致サナケレバナラヌ、又内地ト異リマシテ、此ノ貯藏ニ充ツベキ倉庫其ノ他ノ設備ガ十分民間ニナイノデ、此ノ營團ニ於テ是ガ倉庫ノ建設其ノ外ノコトヲ致スト云フヤウナ關係上、其ノ資本金ニ於テ或ハ内地ト異ルコトガ生ズルカモ知レナイノデゴザイマシテ、内地ノ地方食糧營團ノ資本金其ノ外ハ未ダ承知致シテ居リマセヌ、是モ各道府縣デソレノ事情ガ異ルノデ、恐ラク一率ニハイカナイデアラウト思ヒマスガ、樺太ニ於ケル食糧營團ハ一千万圓ノ資本金ヲ以テ之ヲ設立スル計畫ニ致シテ居リマス、或ハ其ノ點ガ内地ト違フカトモ思ヒマスガ、尙ホ此ノ販賣スベキ各種ノ取扱物品ノ公定價格ノ決メ方ノ問題ニ付テ御考慮ガアツタヤウデゴザイマスガ、此ノ點ハ内地ト連絡ヲ取リマシテ定メル積リデアリマシテ、徒ラニ其ノ價格ヲ高ク定メテ、サウ云フ物品ノ不自然ナル流レヲ生ゼシムルト云フヤウナコトハ絕對ニ避ケタイト考ヘテ居リマス、一例ニ御舉ゲニナリマシタ生鮮野菜ノ例ハ私能ク知リマセヌガ、此ノ價格ヲ定メルニ當リマシテハ、ヤハリ地方關係府縣トノ物價連絡委員會ヲ開キマシテ、ソレニ基イテ運賃、諸掛リ或ハ腐敗率等ヲ考慮シテ定メタル管デゴザイマシテ、不當ニ高く定メタルト云フヤウナコトハナイト信ジテ居リマス

○松浦(周)委員 只今樺太廳ノ方ハ資本ガ一千万圓ト仰シヤイマシタガ、道府縣ノ方ハ中央ノ支店、出張所ノ如キ動キヲナス一體ノモノニナルノデアリマスガ、或ハ別々ノモノガ出來ルノデアリマスガ

際御説明ヲ申上ガタカト存ジマスガ、開發會社ノ事業ト致シマシテ、農業開發部門ノ事業ハ次年度——第二年度カラ其ノ仕事ニ取掛ル豫定ニ相成ツテ居リマス、隨テ昨年七月設立ヲ見マシテ、只今マデハ専ラ準備ノ時代デゴザイマス、マダ開發其ノ他ノコトニ取掛ツテ居ライノデアリマシテ、本年ノ解氷期カラ此ノ方面ノ事業ニ取掛ル豫定ニ相成ツテ居リマス、隨テマダ開發會社ノ事業ニ依ツテ生産ヲサレマシタ農作物ハ、只今マデノ所皆無デアリマシテ、茲ニ御報告ガ出來マセヌコトヲ甚ダ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、御諒承ヲ願ヒマス

○湯河政府委員 此ノ地方食糧營團ノ設立ニ付キマシテハ一應全國各道府縣ニ之ヲ設立スル豫定ヲ持ツテ居リマス、併シ各地ニソレノ特殊ノ事情ガゴザイマスノデ、一律ニ一時ニ出來ルト云フコトモ申上ゲンクイノデアリマスガ、各地方ノ當局ト色々相談ヲシテ居リマス、何レモ只今ノ配給機構ノ整備ト云フコトニ付テハ非常ニ熱心デゴザイマシテ、斯ウ云フ營團機構等ノ出現ヲ待ツテ居リマス、吾々ハ適當ニ地方廳トヨク相談ヲ致シマシテ、整備ヲシテ參リタイト考ヘテ居リマス

○湯河政府委員 地方食糧營團ハ此ノ法律ノ中ニモ規定ガゴザイマスヤウニ、ソレゾレノ地方デ設立ヲ致シマス、其ノ資本金等モ政府ガ別々ニ之ヲ決メルコトニ致シテ

居リマス、是ハ中央食糧營團ヨリ此ノ資本ノ一部ヲ支出スルコトヲ法律上ヤハリ認メラレテ居ル仕組デゴザイマスガ、仕組ト致シマシテハ支店トハ違ヒマシテ、獨立ノ營團ガソレハ地方ニ出來ルノデアリマス、

是ハ從來ノ配給機構ガ地方ニソレハ自然ニ發達シテ來テ居リマスノデ、之ヲ整備強化致ス趣旨ニ外ナラナイノデアリマス

○三善委員長 松浦君ニ一寸申上ガマスガ、アナタノ御質問ノ都合モアリマセウガ、大藏省ノ主計局長ハ外カラ出席ヲ請求シテ來テ居ルヤウデアリマスカラ、若シ御質問ガアリマシタラ、其ノ方ヲ先ニ御願ヒ致シマス

○松浦(周)委員 承知致シマシタ、ソレデハ今ノ機構ノ問題ハ後ニ致シマス、大藏省ノ問題デアリマスル冷害保險ノコトニ付テ一寸御尋ネ致シタイト思ヒマス

昨日北君ノ質問ニ對シマシテ、次官ハ共濟制度ヲ擴充スレバ御要求ニ應ズルヤウナ程度ニハ出來ルト云フ御答辯ガアリマシタコトハ、吾々農村ニ住ム者ニ取リマシテハ、洵ニ光明ヲ得タ感ジガ致スノデアリマス、併シ其ノ内容ハ如何ナル程度ノモノデアるか、色々伺フ所ニ依リマス、一万五、六千圓ノ共濟制度調査委員會ノ費用及ビ事務費ト云フヤウナモノガ追加豫算ノ中ニ計上セラレテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、要求ニ應ゼラレル程度ノモノデアルト云フコトハ、災害ガ起ツタ場合ニ何カ他ノ方法ニ依ツテ其ノ災害ヲ救済スルコトガ出來ル程度ノモノヲ御考慮ニナツテ居ルカドウカ、ソレガアリマシタナラバ此ノ際其ノ内容ヲ明カニシテ、而モ作付前ニ致シテ居リマス所ノ冷害凶作地帯ニ於ケ

ル農村ノ人々ガ安心シテ本年ノ企業ニ取リ掛ルコトノ出來マスヤウニ明カニ御發表ニナルコトガ、此ノ増産計畫ノ一途ト考ヘマスノデ、此ノ際ソレヲ明カニサレタイト思ヒマス

○木内政府委員 國ヲ舉ゲテ食糧増産ニ邁進シテ居ル際デアリマシテ、東北地方其ノ他非常ニ條件ノ惡イ方面ニ於テ、營々トシテ食糧増産ニ努メテ居リマスル人々ニ對シテ適切ナル施設ヲシタラ宜イデヤナイカト云フ御趣旨デアラウト思ヒマス、只今御尋ネニナリマシタ、冷害對策ト致シマシテハ昭和十六年度ニ於キマシテ豫備金ノ支出ヲ致シマシテ緊急ノ施設ヲ致シマシタ、又昭和十七年度ノ追加豫算ニ於キマシテ北海道、青森外三縣ノ冷害應急施設ニ關スル經費ヲ四十數萬圓計上致シテ居ル旨デアリマス、尙ホ只今御質問ニナリマシタ保險ノ問題デアリマスガ、是ハ農業保險法ニ依リマシテ、冷害共濟施設ヲ致ス所ノ農業保險組合ニ對シテ、一定ノ補助ヲヤルト云フ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ノ御協賛ヲ今度ノ議會ニ求メテ居リマス、其ノ詳細ニ付キマシテハ寧ロ私ヨリモ農林當局カラ御説明願ツタ方ガ宜イノデハナイカト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 今主計局長カラ御話ガアリマシタガ、前議會ニ北委員ニ對シマシテ相當詳シク私説明申上ゲタノデアリマスガ、其ノ當時オイデニナリマセヌカラ繰返シテ申上ゲマス

從來ハ冷害ニ對シテハ農業保險ノ制度ノ中デモ保險制度ハ認メテ居ラス、ソレカラ共濟事業トシテ積立テラスルト云フコトサヘ行ハレテ居ラナカッタノデアリマス、ソコデ之ヲドウスルカト云フ問題

ヲ、農林省ニ於キマシテハ、農業共濟制度調査會ニ於キマシテ色々審議シタ経緯ガアリマス、其ノ際ニ冷害ハ所謂保險ト云フモノデハイカナイダラヴ、變ツタ制度トシテ寧ロ共濟制度ノヤウナモノカラヤル方ガ宜シイト云フ研究ノ結果、其ノ委員會カラ農林大臣ニ答申ガアツタ、其ノ骨子ハ冷害ガアツタ場合ニ各自ノ共濟資金トシテ積立テタモノデ、其ノ當時災害ガアツタ場合ニハソレヲ以テ相互ヲ救済スルト云フコトニシタラ宜イダラウ、其ノ際ニ必要ガアレバ國庫デモ助成ヲシタラ宜カラウ、更ニ又借入金等ヲ必要トスル場合ニハ、ソレニ對スル利子補給等モ考慮シタラ宜カラウト云フ風ナ答申ノ要旨デアリマシタ、今回取上

ガラレマシタモノハソレニ即應スルモノデアリマシテ、是カラ北海道、東北等ニ於キマシテ冷害ニ際シテ共濟シヨウト云フ積立金ヲシタ場合ニ、一定ノ限度ノ積立金デ足リヌ場合ハ、其ノ六分ノ一程度ハ政府ニ於テモ助成シヨウ、更ニ六分ノ一ニ對スル借入金ノ利子ニ付テモ政府ハ助成シヨウト云フコトヲ内容トシマシテ、只今主計局長ノ御話ニナツタヤウニ、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲナシ得ル途ヲ開イテ貰ツタノデアリマス、隨ヒマシテ從來冷害ニ對シテハ保險乃至保險制度ニ含マレテ居リマス共濟制度等モ實施出來ナカッタノデアリマスガ、只今ノヤウナ施設ガ設ケラレマス

ト、一步ヲ進メ得ル、斯ウ考ヘルノデアリマス、隨テ冷害地方ニ對スル農民ヘノ施設ハ擴充サレルト云フコトニ相成リマスガ、此ノ點ヲ御諒承戴キタイノデアリマス、隨テ是ガ如何様ノ經濟的效果ヲ現ハスカト云フコトハ、結局具體的ニ計畫シテ見ナイト

分リマセヌガ、ヤハリ當該地方ノ方面ノ共濟金ノ積立ト云フモノニ相當金錢ヲ支出スルト云フヤウナ建前ニナル譯デシテ、是ガ詰リ力ガナケレバ不十分デアルト云フコトハ是ハ免レマセヌ、逐次増強シテ參ツテ、段々共濟制度ノ基礎ヲ確立スルト云フコトガ大事デアラウト思ヒマスノデ、斯ウ云フ時局デアリマシタガ、特ニ東北、北海道ノ事情モ勘案シマシテ、本案ヲ提出シタ所以デアリマス、此ノ點ヲ御諒承得タイト存ジマス

○松浦(周)委員 只今ノ御話ノ要點ハ、損失ノ六分ノ一ヲ國庫デ助成、六分ノ二ヲ利子補給、結局六分ノ三、半分ガ一時農村ノ手前カラ見ルナラバ救ハレルト云フコトニナルノデスカ

○三浦(一)政府委員 左様デス

○松浦(周)委員 サウスルトはハ一段歩幾ラノ標準ニシテ保險ヲ付ケラレル考ヘデアリマス

○三浦(一)政府委員 只今ノ所自作地反當十圓、小作地反當五圓ト云フ程度ニ考ヘテ居リマス

○松浦(周)委員 ソレガ保險ノ金額デアツテ、結局小作地ハ二圓五十錢、自作地ハ五圓ト云フコトニ今ノ所ナツテ居ル譯デスネ

○三浦(一)政府委員 今ノハ共濟金デス、交付額ハ反當最高交付額ノ範圍内デアルノデスガ、其ノ最高交付額ノ範圍ハ今申上ゲル通りデス、ソレカラ水稻ヲ耕作スル小作地ノ小作料ノ取得上ノ損失ニ對シテ、小作地反當五圓、斯ウ睨ンデ居リマス

○松浦(周)委員 分リマシタサウナリマス、結局共濟制度ハ確立スルコトニハナリマセウガ、災害地ニ於ケル所ノ農村ノ損害ヲ補填スルト云フコトニハ遙力遠イモ

ノガアルコトハ御承知デゴザイマセウナ
○三浦(一)政府委員 農業保險ト云フ其ノ學問的ナ理論カラ行キマス、北海道、東北ノ冷害ト云フモノハ、是ハ所謂危險ノ過大ナモノハ保險ニ適セズト云フ保險學ノ理論モアルノデスカ、サウ云フ意味デハ、是ハ成立シ難イト私ハ考ヘマス、唯サウ云フ學理ニ走ラズニ、先ヅ共濟制度デヤツテ行カウト云フノデ、過般ノ共濟制度委員會ニ於ケル研究モソレニ發足シテ居リマス、其ノ結果斯ウ云フ程度デ進ム、ソコデ是ガ東北北海道ノ冷害地ニ於ケル經濟的效用ガドノ程度ニアルカト云フ問題ダラウト思ヒマス、サウシマスルト、農民ノ負擔ト同時ニ國庫ノ負擔ト双方ニナル譯デスカ、ソレハモウ多々益、辨ズルトハ申シナガラ、自ラ農民ノ負擔限度モアリマセウシ、斯ノ如キ重大ナル事業ヲ進メル當初ニ當リマシテハ、ヤハリ堅實ナヤリ方ヲスル方ガ適切ダト考ヘル譯デアリマス、此ノ程度ノコトデアリマシテモ、從來ニナイ新シイ試ミデアリマスルカラ、是非トモ適實ナ發展ヲ期シタイ、斯ウ考ヘテ居ル譯デアリマス

○松浦(周)委員 細カナコトヲ御伺ヒシテ居リマスト與ヘラレタ時間ガナクナリマセガ、只今ノ御話ヲ承リマス、結局東北、北海道六十町歩ノ水田ガアルト致シマシテ、反當五圓ト云フコトニナルト、國庫カラ低利資金及ビ補助金ヲ通ジテ三百萬圓位出サナケレバナラヌ計算ニナル譯デスカ、其ノ國庫ノ契約スベキ最惡ノ場合ニ於ケル限度ヲ幾ラマデ御出シニナル考ヘデアリマスカ

○三浦(一)政府委員 ソレハ結局共濟事業ノ範圍ノ如何ト、即チ強制的ニヤレト云フ

コトデハナイノデスカラ——併シ恐ラクハ斯ウ云フヤウナ制度ノ價值ヲ認識下サルト、段々普及スルモノト思ヒマス、隨テ其ノ普及ノ程度ニ依ルコトデスカ、今金額ガドウナルカト云フ豫斷ガ出來スト思ヒマス、同時ニ又災害ノ程度ニモ依リマスカ、其ノ點ハ寧ロ具體的ナ計畫ヲ進行ト伴ツテ計算サルベキ問題デアアル、假令今ノヤウナ「ライシ」デ行キマスカ、何百萬圓出ヨウガ、何千萬圓出ヨウガ、「スライディング・スケール」デ行キマスカ、別ニ今計算シナクテモ宜カラウトハ思ヒマス、同時ニ申落シマシタガ、是ハ一ツノ恒久的施設トシテ安定シタ一ツノ施設ヲ執ルト云フ一端デアリマシテ、冷害地ニ於ケル各種災害ニ對スル豫防、防止ノ施設並ニ助成ノ施設ト云フコトハ、農林省ノ從前ノ方針ヲ堅持シテ參ルコトハ申上ガルマデモアリマセスカラ念ノ爲ニ申上ゲマス

○松浦(周)委員 農業保險法ノ内容ニ付テ矛盾ノ多イト云フコトニ付キマシテハ、今更茲ニ一々ソレヲ指摘スルノ必要ハアリマセス、全國ノ農村ニ於テ假令、東北、北海道ノミナラズ、全國ガ之ヲ行ツテ見テ、非常ニ惡イ點ガアツテ、之ヲ是正シナケレバナラヌト云フコトハ、勿論議論ノ餘地ノナイ所デアリマス、隨ヒマシテ去ル七十六臨時議會ニ於テ、農林大臣ハ、此ノ保險制度ニ付テハ或ル改正ヲシナケレバナラヌト云フコトモ承知シテ居ル、又帝國農會カラモソレニ付キマシテ色々建議ヲ致シマシタ、ソレニハドウシテモ國庫カラ三千万圓位ノ金ヲ出サナケレバ大體ニ於テ第二類ノ稻熟、

冷害其ノ他農業保險ノ不合理ナル點ヲ是正スルコトガ出來ナイコトニナツテ居リマス、農林省ニ於キマシテモ之ニ付キマシテハ相當努力ヲサレタ筈デアリマス、然ルニ此ノ議會ニ此ノ改正案ガ遂ニ出ナカツタト云フコトハ吾々農村ノ者ニ取リマシテハ非常ニ残念ニ思ツテ居リマス、斯ウ云フ農村ノ聲、又一面カラ言フナラバ、農村ノ聲ノミナラズ、國家ガ食糧ヲ確保シナケレバナラヌト云フ國家意識ノ下ニ、國家全體ガ農村ノ危險ト云フモノヲ負擔シナケレバナラヌト云フ點ニ於テ、大藏省ハ此ノ農村ノ要求並ニ農林省ノ要求ト云フモノヲ十分聽キ容レルダケノ雅量ガアルカドウカ、私ハ其ノ衝ニ當ツテ居ル者デモナク、又行政ノ内部ニ「タッチ」スルコトノ必要ノナイ者デアリマセガ、政治ノ方面ノ上ニ現ハレテ來ル相ト致シマシテ、結局大藏省ガ此ノ保險ニ對スル所ノ主務省並ニ保險ニ關係アル國民ノ要求ヲ容レナイ所ニ存スルモノデハナイカト思フ、其ノ點主計局長ハ、此ノ現下ノ農村ノ増產確保ノ必要ナル時ニ於テ、斯カル制度ヲ色々合理的ニ農林省ガ提議シタ場合、之ヲ何處マデモヤツテ行ク考ヘガアルカドウカ、此ノ點ガ私ハ一番大キナ問題デアルト思ヒマス

更ニ附加ヘテ申シマセガ、昨日ノ北君ノ御意見ハ洵ニ御尤モノ點ガアリマス、是ハ消費者負擔ニスルト云フ點ニ重點ガアルヤウデアリマス、私ハ此ノ今日ノ低物價政策ヲ堅持スル時ニ於テ、消費者負擔ハ、是ハドウカト考ヘルノデアリマス、其ノ爲ニ米ノ獎勵金モ生産方面ノ値段ト消費方面ノ値段ノ違ヒデアルコトモ當然デアリマス、石炭ノ獎勵金ヲ御出シニナツテ居ルコトヲ見マ

シテモ、結局低物價政策ヲ堅持シテ居ルト云フ上ニ於キマシテハ、消費者負擔ニスルト云フコトハドウカト考ヘルノデアリマス、結局國民全體ノ食糧ヲ拵ヘル所ノ農村ガ、全國「プール」ノ計算ノ上ニ立ツテヤル見地ノ上ニ、所謂生産獎勵金ノ意味ニ於テ斯カル保險制度ニ要スル經費ヲ農林省ハ出ス考ヘガアルカドウカ、此ノ點ガ一番重點ダト私ハ思フノデスカ、之ニ對シテハ色々議論ガアリマスケレドモ、大體私ノ考ヘハ分ツテ居ルコトト思ヒマスガ、大藏省ハサウ云フ場合ニ於ケル心構ヘハドウデアアルカト云フコトヲ御尋ネ致シテ置キタイト思ヒマス

○木内政府委員 只今農業保險其ノ他色々點ニ付テ御尋ネガアリマシタガ、此ノ戰時下ニ於キマシテ食糧増產ノ必要ナルコト、又農民ヲシテ安シテ食糧増產ニ努力シテ貰ハナケレバナラヌコトハ申スマデモアリマセス、御説ノ通りデアリマス、其ノ點ニ稽ヘマシテ、農林當局トモ御相談致シマシテ、食糧増產關係ノ經費ハ、斯ウ云フ財政狀態ノ際デアリマスルケレドモ、相當ノ經費ヲ今日マデ豫算ニ計上シテ來テ居ル積リデアリマス、併シ尙ホ今後ニ於キマシテモ、此ノ食糧増產ニ必要ナ問題ニ付キマシテハ、農林當局ト十分御相談ヲ致シマシテ必要ナル經費ヲ盛ルニ吝デハアリマセス、尤モ御承知ノヤウニ只今ハ國ヲ擧ゲテノ戰爭デアリマス、金モ物モ勞力モ凡ユルモノヲ戰爭ニ勝ツ目的ヲ達スニ集中綜合シナケレバナラヌ際デアリマス、色々ヤリタイコトガアリマスシ、又ヤラナケレバナラヌコトガアリマシテモ、百「パーセント」各方面ニ満足ヲ與ヘルト云フコトハ困難デアアル、隨ヒマシテ色々ヤリタイコトハアリマシテモ、勿

論此ノ中ニハ農業關係モ入リマスガ、或ル程度デ我慢ヲシテ戴カケレバナラヌノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○松浦(周)委員 只今ノ御答辯デハ、或ル程度ト云フヤウナコトデ、ソレハ色々ナサナケレバナラヌコトアルコトハ當然デアリマスガ、今日東北、北海道ノ凶作ノ爲ニ苦シンデ居ル農村ノ人々ガ非常ニ希望ヲ失ツテ、ドン／＼ト田ヲ捨テテ他ノ勤勞生活ノ方面ニ逃ゲテ行クコトノ内容ヲ御覽ニナレバ、ドレダケ必要デアルカト云フコトガオ分リト思フ、段々ト統計ノ上ニ現ハレテ來マスガ、統計ノ示スハ、二年モ、三年モ後デナケレバハツキリ示サナイ、所ガ離農者ノ出ルノハ今年カラドン／＼出テ居ル、斯ウ云フヤウナコトデ食糧ノ確保ナント云フコトハ私ハ考ヘラレナイト思フ、私ハ獨リ農村ノ爲ノミデハナイ、國家ノ大事業ヲ完遂スル上ニ、食糧ノ確保ヲ得ズシテ何ガアルカ、食糧ガアツテコソ總テ持久戰ガ出來ルノデアアル、其ノ食糧ヲ作ル農村ノ人々ガ歟ヲ捨テテ逃グスヤウナ制度ニシテ置イテ、食糧確保ヲスルト云フ掛聲ダケデ、本當ノ國策ガ實行出來ルカドウカ、農林省ノ方々ハ之ニ付テハ痛切ニ感ジテ居ラレデアリマセウガ、壁一重外ニ居ツテ考ヘテ居ラレバ大藏省ノ人々ハソコマデ此ノ地方ノ人々ノ悲痛ナ叫ビガ分ラナイト思フ、デアリマスカラ、私ハ此ノ東北、北海道ニ一度行ツテ、離農者ノ續出スル相ヲ御覽ニナルナラバ、農業保險ヲ確立シ、其ノ他ノ自然ニ惠マレザル所ニ生活スル農村ノ人々ヲ助ケテヤラウト云フ考ヘガ自然ニ起ル、サウスルコトガ今日國家ノ爲ニナス所以デアルト云フコトガ分ルデアリマセウカラ、此ノ

點ノ如キハ農村及ビ農業團體ノ要求ヲ十分ニ容ラレテ、サウシテ食糧確保ニ邁進サレンコトヲ希望スルモノデアリマス

更ニモウ一點御伺ヒ致シタイコトハ、國策會社ノ整理統合デアリマス、私ノ手許ニアリマス所ノ資料ヲ以テ致シマスルト、農林省關係ノ國策會社ガ四十九社アリマス、其ノ資本四億三千万圓ノ合計ニナツテ居リマス、此ノ國策會社ガドウ云フ運營ガサレテ居ルカ、一々指摘スルナラバ材料ハ澤山アリマスケレドモ、之ヲ一々茲ニ指摘スルノ時間ヲ許サレマセス、併シナガラ此ノ國策會社ト云フモノハ本當ニ統制經濟其ノモノノ效用ニ立ツテ居ルカドウカト云フコトヲ一ツ／＼檢討スルコトハ時間ガ許シマセ

テ、サウシテ其ノ運營ヲ見ルト殆ド官僚ノ燒捨山デアル、是モ業界ノ「エキスパート」ヲ入レマシテ、サウシテ十分ニ運營ガ出來ルナラ鬼ニ角ト致シマシテ、澤山ノ俸給ヲ取リ、更ニ從來勤メテ居ツタ方面ノ恩給ヲ取リ、其ノ上ニ事務ハ分ラナイ、權力ダケデ押ヘ付ケテ、而モ下部組織ヲ持ツテ居ラス、サウシテ遊離サレタ者ガ此處ニ立ツテ行クト云フノデアリマスカラ、之ニ對スル國民ノ非難ハ今日置々タルモノガアルノデアリマス、是アルガ故ニ動クベキ所ノ經濟ガ動イテ行カナイト云フヤウナコトヲ私ハ非常ニ遺憾ニ思フノデアリマスガ、此ノ食糧管理法律ヲ拵ヘル以前ニ、第七十六議會ニ於キマシテ、大臣ハ國策會社ニ對スル非難ニ付テハ十分承知シテ居ル、近ク是等ノモノヲ統合スベキ法律ヲ出サウト思ツテ居ルカラ、其ノ時分ニ之ヲ考ヘルト云フヤウナコトヲ仰セラレタ、私ハソレニ對シテ非常ナ希望ヲ持ツテ居リマシタ、所ガ今議會ニ出サレマシタ此ノ食糧管理法ト云フヤウナモノハ、モット綜合的ニ、農林省ノ食糧關係全體ヲ包含シタ、「ドイツ」ノ「ネヤスタン」ノ如キ一ツノ全體綜合性ノアル團體ニ依ツテ食糧全部ヲ支配シテ行ク所ノ公法人所謂公社的ノモノデアルト思ツテ居リマシタガ、此ノ中ニ包含サルベキ國策會社ノ一、二デア

御述ベニナツテ居リマス、他ノ機會ニ於キマシテモ農林大臣ノ御方針ハハツキリ御答ヘ申シテ居リマスルカラ、ソレニ付キマシテ御承知ヲ願ヘバ幸ヒデアリマスケレドモ、只今席ニ見エマセヌカラ、其ノ要旨ヲ私カラ申上ゲテ置キマス、國策會社デゴザイマスガ、四十幾ツト云フ風ニ御指摘ニナツタモノガ一々所謂國策會社ニ入リマスカドウカ勿論分リマセヌケレドモ、大體法律勅令等ヲ以テ作リマシタモノ、同時ニ法令ヲ以テ此ノ運用ヲ致シテ居リマスモノニ限ラレ

ルモノト思フノデアリマスガ、是等ノ設立ノ理由ハヤハリ戰時經濟ヲ運營シマス上ニ已ムヲ得ザル事由カラ出發シマシタコトハ御諒承ノコトト思フノデアリマス、併シナガラ段々統制ノ進ムニ從ヒマシテ、各種ノ國策會社ノ機能ヲ綜合的ニ發揮サセル爲ニ、逐次統合等モ必要デアリマスコトハ勿論デアリマス、今度ノ食糧營團ヲ作りマスニ付キマシテモ、此ノ食糧營團ノ設置ト同時ニ、日本米穀會社或ハ全國製粉統制株式會社ト云フモノノ事業ガ統合サレル譯デアリマシテ、此ノ國策會社統合ノ線ニモ沿ツテ居ル譯デアリマス、兩餘ノ國策會社ニ付キマシテモ農林省ノヤリマシタ實績ヲ御覽下サイ

マス分リマスガ、相當統合シテ參ツタノデアリマス、更ニ又今後ニ付キマシテモ、現ニ統合致シタイト云フ考ヘヲ以チマシテ準備中ノモノモアリマスルカラ、是等ハ御説ノ通リ逐次調整シテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ國策會社運營ニ付キマシテモ種々御指摘ノ點ガアリマシタガ、是等ハ從前ニモ増シテ改善シテ參リタイ、斯ウ考ヘマス、唯單ニ營利ヲ追求シテ眞ニ時局ノ要請シマス所ノ運營ヲシテ居ラスト

云フ風ナコトハ避クベキコトデアリマスシ、期待スベキコトデアリマセヌノデ、是等ハ嚴重ニ指導監督ヲ致シテ、眞ニ國策遂行ノ擔當機關タルノ使命ヲ全ウスルヤウニ導イテ行キタイト考ヘマス、簡單デアリマスルケレドモ、既ニ大臣カラモ度々此ノ議會ニ於キマシテ御説明ニナツテ居リマスカラ、其ノ點御諒承ヲ得タイト思ヒマス

○松浦(周)委員 然ラバ大臣ノ御答辯ニナリマシテ速記録ニ依ツテ諒承シテ見タイト思ヒマス

其ノ次ニモウ一點御伺ヒ致シタイコトハ、吾々ガ非常ニ希望ヲ持ツテ居リマシタ農漁山村團體統合ノ問題デアリマス、今年ノ議會ニハ必ズソレガ出ルト云フコトデ非常ナ希望ヲ持ツテ居ツタノデアリマスガ、是モツイ出ナクナツテシマツタ、是ハドウ云フ譯デ御出シニナラナカツタカト云フコトヲ極ク簡單ニ御説明願ヒタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 今度ノ内閣ノ方針デハ、大東亞戰爭ノ緒戦ニ伴フモノニ施策ヲ集中シタイ、作戰用兵ニ即應シマシテ最モ緊切シタ問題ヲ片付ケルト云フ風ニ段々ノ方針ヲ決メラレマシテ、建設的ナモノ、恒久的ナモノニ付キマシテモ、此ノ際ハ多少見合セテ行クト云フ方針モアリマシタノデ、旁、此ノ問題ハ提出ノ遲ビニ至ラナカツタノデアリマス、併シ團體統合ノコトモ必要デアリマスカラ、近イ將來ニ於キマシテ之ヲ實現スベキコトニ付キマシテハ、農林當局ニ於キマシテハ機會アル毎ニ努力シマシテ其ノ趣旨ノ貫徹ヲ期シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○松浦(周)委員 其ノ提出ニナラナカツタ理由ニ付キマシテハ私共能ク分ルノデア

リマスガ、將來何時ニナツタナラバ之ヲ御出シニナル御考ヘデアリマスカ、何時マデモ緒戦ト云フ譯デモアリマセヌデセウカラ、何時頃之ヲ御出シニナル御考ヘデアリマスカ

○三浦(一)政府委員 大臣ハ今日オイデニナリマセヌカラ、事務當局ノ考ヘヲ申上ゲマスガ、事務當局ト致シマシテハ成べく近い機會ニ提案シタイ、斯ウ考ヘテ準備ハ怠ラナイ積リデ居リマス

○松浦(周)委員 現在日本ニ於ケル團體統合ノ考ヘニ二ツノ流レガアルト思ヒマスガ、其ノ場合ニ於テ其ノ流レノ何レヲ御採リニナル考ヘデアルカ、第一點ハ產業組合、農會及ビ漁業協同組合ト云フモノト町村自治體ト云フモノト分レル統合、第二點ハ全國町村長會ガ吾々ノ手許ニ送ツテ參リマシタガ、詰リ町村長ヲ中心ニスル全一體のナ體制ニスル案ト二ツアルヤウデアリマスガ、此ノ何レヲ御採リニナル御考ヘデアリマスカ、此ノ議會ニ御出シニナル御考ヘデアツタト云フノハ其ノ何レヲ出ス御考ヘデアリマシタカ、之ヲ私ハ明カニシテ戴キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 私ハ町村長ガ一元的ニ總テノ行政ヲ——產業行政ト言ハズ、一般町村行政ヲ一括シテヤルト云フ案ハ聞イテ居リマセヌカラ、其ノ案ハ事務當局デ考ヘテ居リマセヌ、農林團體統制ノ方針ハ年來ノ問題デアリマシテ、是ハ關係ノ農林團體ニ於キマシテモ、逐次此ノ成案ニ付キマシテハ準備サレテ居ツタノデアリマス、大體其ノ方面ノ意見ガ熟シタモノト考ヘテ居リマス、ソレヲ骨子ニシマシテ町村制其ノ他ノ關係方面トモ十分ニ睨ミ合セテ適切ナ

案ヲ得タイト考ヘテ居リマス

○松浦(周)委員 町村ト產業團體ノ總テノモノヲ分離スルト云フコトデゴザイマスガ、私ハ日本ハ全一體のナ動キヲシナケレバナラス——所謂全體主義的ナ動キヲナシテ行カナケレバナラスト云フ時ニ、町村ノ構成分子タル產業團體、經濟團體ヲ町村ト切離シテ行クト云フコトハ、町村ニ二ツノ摩擦相起ヲ起ス所以デアルト思フ、町村ト云フモノノ内容ヲ見レバ、結局經濟團體、產業團體ト町村ハ密接不離デアル、而モ町村會議員デアルトカ、或ハ其ノ他ノ重要ナ役割ハ全部其ノ連中ガヤツテ居ルガ故ニ、ソレヲ二ツニ分ケルト云フコトハ內務省ト農林省ガ分レテ居ルカラ、サウ云フ意見ガ出ルノデアリマセウガ、町村ハ恰モ内閣總理大臣ノ如ク全部ヲ纏メテ行カナケレバナラス、中ノ方ガ二ツニナツテ居ル、所ガソレニ對シテ町村ハ全部ガ一體デアル、丁度上ノ方ガ一體デアリ下ノ方モ一體デアルガ、眞シ中ガ二ツニ分レテ居ルト云フコトハ、是ハ全一體のニ日本ヲ指導シテ行クト云フ上ニ困難ナコトニナリハシナイカト思ヒマスガ、其ノ點ニ對スル御考ヘヲ承リタイ

○三浦(一)政府委員 團體ノ指導督勵ニ當リマシテ町村ト分離スルト云フ考ヘハ從來持ツテ居リマセヌ、ノミナラズ町村ト各種團體ノ綜合調整ノ下ニ產業經濟ト町村ノ行政ト連繫シテ指導シテ參リマシタノハ、例ノ昭和農業恐慌時代ニ發足シマシタ經濟更生運動ガ其ノ最モ好イ適例デアリマス、其ノ際ニ於キマシテモ町村ノ社會生活ノ關聯性ヲ見マシテ、町村ニ關スル分ト農林團體ノ分擔スル分トヲ綜合調整シテ進ムト云フコトハ、當時ノ指導方針ニ明記シテ居リマ

スシ、是等ハ十分ニ用意シテ參ツタコトハ、松浦委員モ能ク御承知ノ所ダト思フノデア

リマス、隨ヒマシテ町村ト遊離シテ農林團體ヲ指導スルトカ云フヤウナ考ヘハ毫末モ持タヌノミナラズ、農村ノ實情ニ即シテ最モ適切ナル農林團體ノ發展ヲ期シタイト云フノガ、吾々ノ念願デアリマス、ノミナラズ日本ノ町村ノ實體ハ、ヤハリ傳統のナ各種ノ醇風美俗ヲ持ツテ居リマス、是等ニ發足シタ本當ノ日本主義的ノモノヲ作り上ゲタイト云フノガ吾々ノ考ヘデアリマスノデ、是ハ申上ゲルマデモナイコトデアリマスガ、却テ誤解ガアツテハイケマセヌカラ、ハツキリ吾々ノ考ヘ方ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○三善委員長 松浦君宜シウゴザイマスカ

○松浦(周)委員 ソレデハ內務省關係ノ質問ハ又ノ機會ニ御許シヲ願ヒマス

○三善委員長 ソレデハ內務省關係ノ點ダケヲ保留スルコトニシテ、アナタノ御質問ハ是デ終ツタコトニ致シマス、本日ハ午前中ニ止メテ午後ハ休ムコトニ致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマス、是ニテ散會致シマス

午後零時五分散會